

**製品名: JAK3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80781**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	125kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JAK3
別名	JAKL; LIAK
遺伝子 ID	3718.0
SwissProt ID	P52333
免疫原	大腸菌で発現したヒト JAK3 の精製された組み換え断片。

**背景**

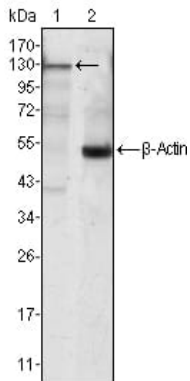
JAK3、ヤヌスキナーゼ 3。サイトカイン受容体を介した細胞内シグナル伝達に関与するチロシンキナーゼであるヤヌスキナーゼ (JAK) ファミリーの一員です。主に免疫細胞で発現し、インターロイキン受容体によるチロシンリン酸化を介して活性化され、シグ

ナルを伝達します。この遺伝子の変異は、常染色体性 SCID（重症複合免疫不全症）と関連しています。

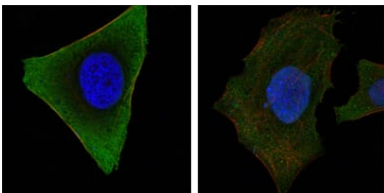
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路

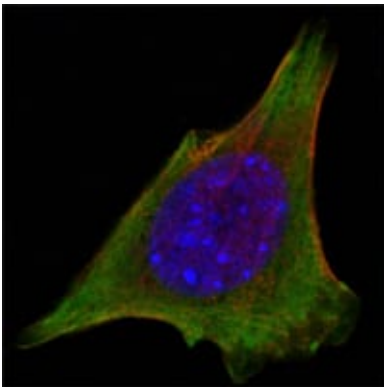
## 画像データ



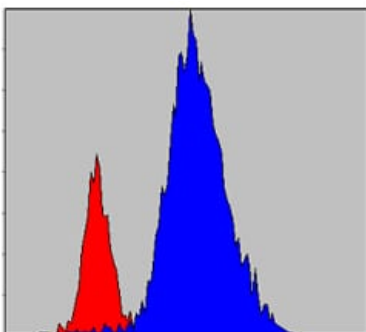
JAK3 マウス mAb を用いた Jurkat 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析 (1)。



JAK3 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞 (左) および HepG2 細胞 (右) の共焦点免疫蛍光染色。赤: DY-554 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



JAK3 マウス mAb (緑) を用いた 3T3-L1 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントは DY-554 ファロイジンで標識されている。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



JAK3 マウス mAb (青) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。